

# **第1章**

## **環境政策課の概要**

## 第1章 環境政策課の概要

人類共通の課題である環境保全と持続可能な開発をテーマとした地球サミットが1992年6月に開催され、「気候変動枠組条約」と「生物多様性条約」への署名が開始されると共に、「環境と開発に関するリオ宣言」、「アジェンダ21」及び「森林原則声明」の文書が合意に至る。

国内では1993年11月に、「環境基本法」が制定された。この法律は、環境保全に向けた枠組みを示した基本的な法律で、環境に関する全ての法律の最上位に位置し、環境の保全に向けて環境法の基本理念を明らかにし、国、地方公共団体、事業者、市民の役割を定め、環境保全のための施策の基本となる事項や方法を定め、現在だけでなく将来の国民の生活の確保、さらには人類の福祉に貢献することを目的としている。

本市においては、市民の環境意識の高まりの中で、工場・事業所から規制のかからない公害が発生するなど公害問題が多様化してきた。このような状況に対し、2004年3月に環境に関する基本理念等を定めた「一宮市環境基本条例」を制定し、これに基づき、望ましい環境像や具体的な施策などを示した「一宮市環境基本計画」を策定した。

また、地球温暖化に代表される地球規模の環境問題、近年のライフスタイルの多様化に伴う生活環境問題に対応するため、2012年4月に「一宮市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」や、2014年3月に「第2次一宮市環境基本計画」を策定し、目指すべき環境像の実現に向けた施策を実施している。

2015年にパリで開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）では、「京都議定書」に代わる新しい国際条約「パリ協定」が採択され、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2度より十分低く保ち、1.5度に抑える努力をするとした。また、途上国を含むすべての参加国に「温室効果ガス削減・抑制目標」を定めることを求めていた点が従来と異なる画期的な点と言われている。

このような世界的な動向を踏まえて、本市は気候変動対策として温室効果ガスの排出量を減らし、地球温暖化の進行を抑制しようとする「緩和策」だけでなく、既に起こりつつある気候変動の影響を回避・軽減する「適応策」を位置づけた計画として、「いちのみや気候変動対策アクションプラン2030」を2020年3月に策定している。

2020年10月に国は「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減するとした。本市もこの目標の達成に向けた様々な対策を実施している。

2021年4月に一宮市は中核市へ移行し、それに伴い各種環境関連の権限が国、県から委譲され、同時に環境部の組織改編を行い、新たに環境政策課が設立された。

2023年1月には市が東邦ガス株式会社、アーバンエナジー株式会社、株式会社愛知銀

行との共同出資により「いのちのみや未来エネルギー株式会社」を設立し、2023年7月から小・中学校をはじめ82の市公共施設へ電力供給を開始した。

また、2023年2月に「2050年二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)実質排出量ゼロ」を目指す「いのちのみやゼロカーボンシティ宣言」を表明した。

環境に関する社会情勢の変化の中、新たな課題に対応し、より実効性の高い環境施策を推進するため、2024年1月に「いのちのみや気候変動対策アクションプラン2030」の改訂を行い、同年3月に「第3次一宮市環境基本計画」を策定した。今後も各種環境施策に積極的に取り組み、「地球を愛し、人と自然が共生し、持続可能で未来へはばたくまちいのちのみや」を目指す。

## 1 環境政策課の組織及び人員（2024年3月31日現在）

環境政策課 12名（事務職 11名 会計年度任用職員 1名）

課長 1名 —— 専任課長 2名 —— 環境政策グループ 9名

（うち1名は経済産業省中部経済産業局へ派遣）

## 2 環境政策課の所掌事務

- (1) 環境施策の調査、企画及び調整に関する事務
- (2) 環境基本計画に関する事務
- (3) 環境審議会に関する事務
- (4) 環境教育及び環境美化に関する事務
- (5) 地球温暖化対策に関する事務
- (6) 再生可能エネルギー及び省エネルギーの普及促進に関する事務
- (7) 生物多様性及び生態系の保全に関する事務
- (8) 鳥獣捕獲許可に関する事務

### 3 2023年度環境政策課の主な事業

- 4月 1日 「さわやかエコスタイル」を実施（～3月31日）
- 5月 11日 幼児環境教育推進事業（朝日西保育園）を実施  
16日 幼児環境教育推進事業（尾西幼稚園）を実施  
17日 幼児環境教育推進事業（今伊勢北保育園）を実施  
22日 幼児環境教育推進事業（野口保育園）を実施  
24日 幼児環境教育推進事業（門間保育園）を実施  
26日 幼児環境教育推進事業（朝日東保育園）を実施  
29日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（北方小）を開催
- 6月 1日 第1回一宮市地球温暖化対策実行計画検討委員会を開催（～5日）  
2日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（浅井南小）を開催  
6日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（朝日東小）を開催  
幼児環境教育推進事業（千秋保育園）を実施  
7日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（大和東小）を開催  
8日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（大志小）を開催  
9日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（千秋東小）を開催  
12日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（神山小）を開催  
13日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（小信中島小）を開催  
14日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（木曽川東小）を開催  
15日 幼児環境教育推進事業（丹陽西保育園）を実施  
16日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（千秋南小）を開催  
19日 幼児環境教育推進事業（玉ノ井保育園）を実施  
20日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（朝日西小）を開催  
21日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（向山小）を開催  
幼児環境教育推進事業（朝宮保育園）を実施  
23日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（丹陽西小）を開催  
27日 幼児環境教育推進事業（東五城保育園）を実施  
28日 幼児環境教育推進事業（サンタマリア幼稚園）を実施
- 7月 4日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（貴船小）を開催  
14日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（富士小）を開催
- 7月 20日 一宮市環境基本計画等連絡会議を開催（～25日）  
25日 幼児環境教育推進事業（起保育園）を実施
- 8月 3日 一宮市環境基本計画策定会議（第1回）を開催（～9日）  
8月 8日 一宮市環境基本計画等推進協議会（第1回）を開催  
8月 24日 一宮市環境審議会（第1回）を開催
- 9月 15日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（丹陽小）を開催  
23日 第1回環境学習講座「生き物観察会」を開催
- 10月 2日 一宮市環境基本計画等推進協議会（第2回）を開催
- 10月 5日 一宮市環境基本計画策定会議（第2回）を開催（～10日）
- 10月 13日 一宮市環境審議会（第2回）を開催  
24日 出張講座「緑のカーテンについて考えよう」（今伊勢小）を開催
- 10月 27日 一宮市環境基本計画策定会議（第3回）を開催（～30日）
- 10月 29日 第19回一宮市環境月間優秀作品顕彰式を開催  
幼児環境教育推進事業（北方東保育園）を実施

- 11月 20日 一宮市環境審議会（第3回）を開催  
25日 第2回環境学習講座「バスで行く 環境学習講座」を開催
- 12月 6日 幼児環境教育推進事業（かもめ三ツ井保育園）を実施
- 1月 5日 一宮市環境基本計画策定会議（第4回）を開催（～10日）  
19日 一宮市環境審議会（第4回）を開催  
19日 一宮市環境審議会（第5回）を開催（～29日）  
27日 第3回環境学習講座「今からできる！家庭の省エネ講座」を開催
- 2月 24日 第4回環境学習講座「生き物観察会」を開催
- 3月 12日 第2回一宮市地球温暖化対策実行計画検討委員会を開催（～18日）  
22日 第3回一宮市地球温暖化対策実行計画検討委員会を開催（～27日）

#### 4 環境政策課のあゆみ

- 2021年 4月 中核市へ移行  
【機構改革】環境保全課と清掃対策課から分離独立し、環境政策課が新設
- 2023年 1月 民間事業者と共に出資して「いちのみや未来エネルギー株式会社」を設立
- 2023年 2月 「いちのみやゼロカーボンシティ」を表明
- 2023年 7月 いちのみや未来エネルギー株式会社が小・中学校をはじめ82の市の公共施設へ電力供給を開始
- 2024年 1月 いちのみや気候変動対策アクションプラン 2030（2020年度～2030年度）を改訂
- 2024年 3月 第3次一宮市環境基本計画（2024年度～2033年度）を策定
- 2024年 3月 第5次エコアクション一宮（2021年度～2030年度）を改訂